

きくち やすえ

菊地 靖枝
前区議会議員

レポート3

■練馬・生活者ネットワークきくちやすえの活動を紹介します。

<http://kikuchi.seikatsusha.me>

facebook. きくちやすえ 検索

生活者ネットワークは暮らしの中から生まれた声を政治に届けるために活動している市民の政治団体です

都政を
変える!

詳しくはこちらから → <http://yourvoice2020.net>

TOKYO Your Voice みんなの声

since 1977 ● 40years
「ひとこと提案」

生活者ネットワークの政策は生活から生まれます。40年続けてきた「ひとこと提案」には生活のなかの不都合や悩みが数多く寄せられます。

今でも、自衛隊機が飛んでいるのに、羽田空港の増便で更に低空の飛行機が増えるの?

2016年 60代

議員の報酬や、政務活動費の見直し、黒塗りの報告書の扱いはどうなるの?

2016年 60代

きくちアタック! 都議会を変える

1997年から議会改革を求め、2017年2月議会で議員報酬などの削減が決定。公用車、海外視察の見直しも必要です。議会情報の更なる公表を促し、開かれた議会にします。

その一部をご紹介します。

都政にアタック!

きくちアタック! 地域から平和をつくる

羽田空港機能強化は騒音や落下物事故の危険があり、見直しを国に求めました。東京の空にもオスプレイが飛来し、不安の声があがっています。自治の力で平和を守り通す覚悟が必要です。戦争は最大の人権破壊です。

延長保育1分12円。子育てではお金がかかる。これからどうしたらいいの?

2017年 20代

ダブル介護で仕事をやめました。介護破産になりそう。

2015年 50代

きくちアタック! 子育て・介護は社会のしごと

子育てや介護などは、区や市などの独自事業になります。練馬区の特徴にあった福祉事業ができるよう『福祉総合交付金制度』を都に提案します。

減災のまちづくりで無電柱化が優先? また道路工事が始まるの?

2016年 70代

きくちアタック! 災害・減災に備えるまちづくり

都が災害から復旧するためには1兆円規模の基金が必要です。「災害復旧・復興基金」はまだまだ足りていません。何よりも、まちづくりに欠かせないのは地域住民との合意形成の場をつくることです。

福島原発事故で放射能汚染、被ばくなど子どもたちの将来が不安です。

2011年 30代

きくちアタック! 市民の参加で都政を変える

チェルノブイリ原発事故(1986)による食品放射能汚染を契機に、直接請求署名(55万筆)1989年提出。「食品安全条例」の実現に15年かかりました。「原発」都民投票条例制定を求める直接請求の請願署名(2012)では32万筆を集めました。市民の参加が都政を変えていきます。

きくちやすえさんを
応援します

大嶽貴恵
環境まちづくりNPO
エコメッセ理事長

加瀬和美
北東京生活クラブ
生活協同組合理事長

黒部信一
小児科医

小柳智恵
東京ワーカーズコレクティブ
協同組合理事長

坪井眞里
東京コミュニティーパー
バンク(東京CPB)理事長

中川李枝子
作家

本尾 良
山田和夫
要約
あさやけ子ども食堂店主

生活者ネットワークは、食の安全・安心を追求する

豊洲移転は白紙撤回を含む抜本の見直しを!

豊洲新市場を巡っては、あるはずのない地下空間や、環境基準を大きく超える地下水汚染数値が検出され、移転は完全に宙に浮いています。都民や議会へ虚偽の情報を出してきた行政の責任が問われていますが、これまでの経過と生活者ネットワークの対応について報告します。



「ぞっくばらんど〜く「市民のトーク☆カフェ」一都政の見える化〜」開催。豊洲新市場の問題を報告する伊藤久雄さん（東京自治研究センター理事）とパネラーのきくちやすえ。2017年2月19日

移転の経緯や土地売買交渉などについて明らかにすることは重要ですが、人口減少社会への突入や産直・インターネット取引など流通形態の変化を考えれば、巨大な市場の必要性はありません。「豊洲ありき」「移転ありき」にとらわれることなく、これからの市場の役割についてもっと議論していくべきです。

新市場を巡るこれまでの経過

- 2004年 豊洲新市場基本計画策定される
- 2008年 豊洲の土壌汚染（ベンゼンで国の基準4万3000倍）が明らかになり、生活者ネットは食の安全を第一義に、豊洲ではなく別の道を模索すべきと晴海をその候補地に提案。都は現在の最新技術をもってすれば無害化は可能とし、専門家会議の提言で2mの汚染土壌の入れ替えと新たな盛り土2.5mを施すことを決定
- 2010年 市場会計予算は築地再整備を再検討するという付帯決議をつけてかるうじて可決。生活者ネットは反対
- 2011年 予算特別委員会は与野党が拮抗する中、豊洲の土地取得費も含む予算を1票差で可決。生活者ネットは反対。2012、2013年予算も反対
- 2014年 11月、汚染対策工事完了
- 2016年 8月、小池知事、豊洲への移転延期を表明
- 2017年 1月、地下水モニタリング調査で環境基準79倍のベンゼン検出

1月16日、都議会生活者ネットワークは、豊洲移転の白紙撤回を含む抜本の見直しを求める申し入れを小池知事に提出。

2月22日、都議会は疑惑解明のための百条委員会設置を決定。（生活者ネットの委員は小松久子都議）

3月11、18、19、20日 百条委員会（石原元都知事、浜渦元副知事、東京ガス関係者らの証人喚問）



豊洲新市場の問題について、西崎光子都議と検討するきくちやすえ。

菊地 靖枝 ● きくち やすえ プロフィール

■1963年生まれる ■1975年 練馬区立関町小学校卒業 ■1978年 練馬区立石神井西中学校卒業 ■1981年 都立荻窪高等学校卒業 ■1985～87年 広告制作会社勤務 ■1996・97年 生活クラブ生協関東支部委員長 ■2002年度、2004年度 区内小、中学校 PTA 役員 ■2005～2007年 練馬区・東京都のママさんバレー審判部に所属 ■2007～15年 練馬区議会議員(2期) ■2015年 都議会生活者ネットワーク政務調査会スタッフ ■2016年 現在 東京・生活者ネットワーク政策委員、東京コミュニティパワーバンク理事 ■現在の地域活動など/小学校図書ボランティア、市民のエネルギーひろば・ねりま、核・原発のない未来を子どもたちに@練馬
 家族構成：夫、子ども(成人)2人 趣味：バレーボールがエネルギーの源 関町北在住

生活者ネットワークのルール

- **議員報酬は市民の政治活動資金に**
 議員報酬は市民の政治活動資金に活かします。お金の流れは公開します。
- **選挙はカンパとボランティアで**
 お金(カンパ)と知恵、労力(ボランティア)を出し合い、選挙を行います。
- **議員は交代制(ローテーション)**
 生活者ネットワークの議員は、議員を職業化、特権化せず、議員は原則2期(8年)で交代します。任期を終えた議員は、市民政治のためにその経験を活かします。

カンパはこちらにお願いします。 **カンパ振込先**【郵便振替】00100-6-398010 練馬生活者ネットワーク



「きくちやすえとTokyoみんなの声」集会

【日 時】2017年5月12日(金) 18時～
 【場 所】練馬区立石神井公園区民交流センター2階 展示室兼集會室
 【内 容】子どもの居場所についての団体報告など
 【問合せ】練馬・生活者ネットワーク ☎03-3993-4899 ✉info@nerima-net.gr.jp

きくちやすえの提案

- 「ひと」が大切にされるまちづくり
- 貧困が連鎖しない社会の実現
- 女性や若者の雇用の安定
- ひとりにはしない子育て・介護
- 高齢者・障がい者・妊産婦・子どもの視点で減災のまちづくり
- 原発に頼らない再生可能エネルギーを地域でつくり、地域でつかう



共に活動しています 山口文江 / きみがき圭子 / 橋本けいこ / やない克子

元都議会議員 練馬区議会議員 練馬区議会議員 練馬区議会議員